

# 平成31年度公共ホール音楽活性化発展継続事業実施要綱

## 1 趣旨

一般財団法人地域創造（以下「地域創造」という。）は、公共ホールの活性化と地域の音楽分野における創造的で文化的な芸術活動のための環境づくりに寄与し、あわせて公共ホール職員等の企画・制作能力の向上と、創造性豊かな地域づくりに資することを目的として、市町村等との共催により、公共ホールを拠点とした身近で親しみのあるクラシック音楽の公演事業及び地域交流プログラム等を実施する。

## 2 対象団体

本事業は、次に掲げるいずれかの団体であって、公共ホール音楽活性化事業を平成30年度に実施したものを対象とする。

- (1) 市町村（特別区を含み、政令指定都市を除く。)
- (2) 地方自治法第244条の2第3項の規定に基づき指定管理者として指定を受け、市町村の設置する公の施設の管理を行う法人その他の団体
- (3) 地域における文化・芸術活動の振興に資することを目的として設置された、公益財団法人等（（2）を除く。）のうち、市町村が資本金、基本金その他これに準ずるものを出資している法人で地域創造が特に認めるもの

## 3 実施市町村等の決定

地域創造は、上記市町村等から提出された「平成31年度公共ホール音楽活性化発展継続事業実施申請書」（別記様式(1-1)）等をもとに審査し、事業を実施する市町村等（以下「実施市町村等」という。）を決定の上、当該団体に対して速やかに通知する。

実施市町村等の決定に当たっては、当該事業についての担当者の習熟度その他の市町村等の事情を考慮して予算の範囲内で決定する。

## 4 事業内容

実施市町村等は、原則として5日間の連続した日程で地域創造が派遣する演奏家（登録アーティスト（別紙）及び伴奏共演者）により、次の事業を実施する。アーティストは原則としてソリスト1名又はアンサンブル1組とする。実施にあたっては、実施市町村等、地域創造及び登録アーティスト所属事務所による3者契約を締結する。

### (1) 公演（コンサート）

公共ホール等で開催する有料のクラシック音楽公演を原則1回実施する。入場料収入は実施市町村等に帰属するものとする。

### (2) 地域交流プログラム（アクティビティ）

学校や福祉施設等でのミニコンサートやワークショップなど地域との交流を図る事業を原則として8回（1日につき2回）実施する。

## 5 経費負担

事業実施に伴う下記の経費については、地域創造が負担する。

下記以外の現地移動費、舞台制作費、広報宣伝費その他の諸経費および実施市町村等が前項に定める内容を超えて事業を行った場合に発生した超過分については、実施市町村等の負担とする。

### (1) 演奏家（登録アーティスト及び伴奏共演者）派遣経費

出演料、現地移動費を除く旅費（地域創造の規定に基づくものとする。以下同じ。）、楽器運搬費（現地運搬費を除く。）、出演者に係る損害保険料、マネジメント料。

### (2) 地域交流プログラム負担金

実施市町村等が支出した地域交流プログラムに係る経費のうち、ピアノ調律料及びこれに準ずるものとして特に地域創造が認めたもの（限度額20万円）。

## 6 事業実施に対する支援

### (1) 研修機会等の提供

地域創造は、実施市町村等の主体的で継続性のある事業の実施に資するため、必要に応じて研修機会を提供するとともに、登録アーティストのプレゼンテーションを実施する。なお、研修の参加については任意とし、研修及びプレゼンテーションに参加する場合の旅費等は実施市町村等の負担とする。

### (2) コーディネーターの派遣

地域創造は、実施市町村等の主体的で継続性のある事業の実施に資するため、必要に応じてコーディネーター等を派遣する。派遣期間は最大で5泊7日以内とする。

## 7 提出書類等

### (1) 事業申込書等 …別記様式(1-1) (1-2) (1-3)\* (1-4)

平成31年度に本事業の実施を希望する市町村等は、実施予定会場のパンフレット等を添えて、平成30年9月25日（火）までに当該書類を提出すること。

なお、2(2)又は(3)に該当する団体が申請をする場合は、施設設置者または出資者である地方公共団体の長の副申を受けること。

#### 【添付資料】

(申請団体が2(2)に該当する団体のみ)

- ・ 指定管理者として指定を受けていることを証する書類

(申請団体が2(3)に該当する団体のみ)

- ・ 平成30年度事業概要
- ・ 平成29年度決算及び平成30年度予算資料

### (2) 実施計画書及び事業収支予算の内訳 …別記様式(2-1) (2-2)

事業実施2ヶ月前までに企画内容を決定し、当該書類を提出すること。

(3) 実績報告書及び事業収支実績の内訳 …別記様式(3-1) (3-2) (3-3)

事業終了後30日以内又は平成32年4月15日(水)のいずれか早い日(必着)までに、別途指定する関係書類を添えて当該書類を提出すること。

(4) 地域交流プログラム負担金請求書 …別記様式(3-4)

該当する経費がある場合は、事業終了後30日以内または平成32年4月15日(水)のいずれか早い日(必着)までに、別途指定する関係書類を添えて提出すること。

(5) 変更承認申請又は変更報告書 …別記様式(4-1) (4-2)

共催決定通知を受けた後に申込み内容に重大な変更が生じた場合は、ただちに当該書類を提出すること。なお、変更の内容によっては事業の要件を満たさなくなり、共催できない場合がある。

## 8 その他

(1) 共催・制作協力に関する表示

①共催の表示

実施市町村等は、事業実施会場および事業実施に際して作成される印刷物、ホームページその他の宣伝媒体に、地域創造が共催している旨を表示すること。

②制作協力の表示

実施市町村等は、事業実施会場および事業実施に際して作成される印刷物、ホームページその他の宣伝媒体に、一般社団法人日本クラシック音楽事業協会が制作協力している旨を表示すること。

(2) 損害賠償の免責

事業実施に伴い発生した損害賠償等の責任について、地域創造は責めを負わないものとする。

(3) 関係書類の提出

地域創造は、この要綱に定めのある書類のほか、実施市町村等の決定、負担金の支払い等の審査に当たって必要な書類の提出を求めることができる。

(4) 情報提供

地域創造が、全国の地方公共団体に対して行う事業に関する情報提供等のため、資料提供を求めた場合や現地調査を行う場合は、実施市町村等は協力するものとする。

(5) その他

事務手続き、スケジュールその他細目について必要がある場合は別途定める。また、事業の実施に関し疑義が生じたときには、地域創造と実施市町村等が協議して決定する。

## 別紙

## (登録アーティスト)

| 演奏家(登録アーティスト名)    | 楽器        |
|-------------------|-----------|
| 岡田 奏              | ピアノ       |
| 酒井 有彩             | ピアノ       |
| 中野 翔太             | ピアノ       |
| 田中 拓也             | サクソフォン    |
| 糸賀 修平             | 声楽 (テノール) |
| 山本 奈央             | オカリナ      |
| 泉 真由×松田 弦         | フルート、ギター  |
| アーバン・サクソフォン・カルテット | サクソフォン四重奏 |

## 参考 標準的な事業の流れ・手続き等

## ●平成30年度 (事業実施前年度)

| 実施時期         | 内容                           | 提出書類                                    |
|--------------|------------------------------|---|
| 6月～9月<br>12月 | 申請受付 (9月25日締切)<br><br>事業内定通知 | 事業申請書等<br>(別記様式(1-1) (1-2) (1-3) (1-4)) |

## ●平成31年度 (事業実施年度)

| 実施時期             | 内容                             | 提出書類                                    |
|------------------|--------------------------------|---|
| 4月<br>4月23日      | 事業決定通知<br>公開プレゼンテーション          |   |
| 4月～5月            | アーティストおよび希望日程の決定<br>マネジメントとの調整 | 企画案                                     |
| 5月～6月            | 企画内容の調整およびアーティストの決定            | 企画書                                     |
| 公演実施の2ヶ月前        | 企画内容の決定、3者契約締結                 | 実施計画書等<br>(別記様式(2-1) (2-2))             |
| 適時               | 事業の実施                          |   |
| 事業終了後<br>(30日以内) | 実績報告、負担金の請求                    | 実績報告書等<br>(別記様式(3-1) (3-2) (3-3) (3-4)) |